

金利上昇に備えた

収益管理・リスク管理態勢の再点検

～バーゼル規制対応も考慮した管理態勢高度化～

くりたにしゅうすけ
講師 **栗谷修輔** 氏

キャピタスコンサルティング株式会社
プリンシパル

日時 平成30年8月2日(木) 午後2時00分～午後5時00分

2016年1月の日本銀行による「マイナス金利政策」以降、円金利はゼロ%付近に抑制されています。一方、世界的には金融政策の限界が意識され、米国を始め金利を通常水準に戻す動きが出ています。日本では、当面現在の政策は維持されることが予想されますが、世界的な動きの中で必ず金利上昇局面が起こることを認識しなければなりません。硬直化した金利に慣れきった現在の収益管理・リスク管理態勢で、いざ金利が上昇し始めたときの大きな変動に耐えられるでしょうか？金利が変動し始めてから対応していたのでは、経営意思決定が追い付かず、市場の大きな波に飲み込まれてしまう恐れがあります。金利が動き出す前の今こそ、管理態勢の再点検をしておくべきです。

本セミナーでは、いずれ必ず起こる金利上昇に備えた収益管理・リスク管理の再点検項目について解説を行います。また、昨年12月に最終化されたバーゼル3を初めとする国際金融規制の概要を背景として確認し、収益力の向上を目指す仕組みである「リスクアペタイト・フレームワーク」について概要説明・事例紹介を行います。

I. 銀行の収益管理・リスク管理の現状認識

- 収益管理業務の現状と課題
- リスク管理業務の現状と課題
- 収益管理とリスク管理の関係整理

II. 金利上昇に備えた収益管理・リスク管理の再点検

- 企業価値向上を主眼とする収益管理・リスク管理へ
- 活動成果を軸とした収益管理・リスク管理態勢の方向性
- 具体的事例

III. 国際金融規制の動向

- バーゼル3最終化(2017年12月)の概要
- バーゼル3最終化による内部管理への影響確認
- 銀行勘定の金利リスク(IRRB)への対応と内部管理への活用

IV. リスクアペタイト・フレームワークの導入

- リスクアペタイト・フレームワークに関する検討経緯・動向
- 統合リスク管理からRAFへの発展

V. 事例紹介

VI. 質疑応答

【講師紹介】

早稲田大学理工学部工業経営学科卒業。日本長期信用銀行、興銀証券(現・みずほ証券)にてリスク管理、金融商品開発・営業に従事。2000年データ・フォアビジョン株式会社入社。金融機関に対して収益リスク管理システムの設計・開発、データ分析、コンサルティング等を行う。2011年12月にキャピタスコンサルティングに参加。公認内部監査人(CIA)、公認情報システム監査人(CISA)。

著書:「金融機関の市場リスク・流動性リスク管理態勢」、「リスクマネジメントキーワード170」、「【全体最適】の銀行ALM」、「金融リスクマネジメントバイブル」、「市場リスク・流動性リスクの評価手法と態勢構築」など多数(金融財政事情研究会)。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 **金融財務研究会**
<http://www.kinyu.co.jp>

Facebook: <http://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog: <http://keichoken.blogspot.com/>



開催日

平成30年8月2日(木)
14:00~17:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分

(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき34,500円

(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいた

だいた場合、お2人目から1名につき29,000円。追加申込みの場合
はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄
からもお申込いただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下
記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に
合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致し
ませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日
ご参加になれなかった場合、当社および経営調査研究会主催の他のセミナーに無料
でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の
時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)
ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催される
セミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行 本店 1642356 三井住友銀行 本店営業部 7397637

三菱UFJ信託銀行 本店 2818151 みずほ銀行 東京営業部 1427715

三井住友信託銀行 本店営業部 2993982 りそな銀行 東京営業部 1693669

切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

金利上昇に備えた
収益管理・リスク管理態勢の再点検
8/2

参加申込書

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX	
		E-Mail	
	所在地	〒	
	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
書類送付先	ご担当者	部課名	
*セミナーコード` 1447 (Ris-301447)	(同上の場合記入不要)	TEL	FAX

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。